

	平成23年度 第6回 NPO法人介護支援専門員協会鹿児島 理事会
日時	平成24年4月23日(月) 17:30~
場所	介護相談センター 真砂本町
出席者	会長:大勝洋祐 副会長:宇治野由美子、木場秀逸 常務理事:阿久根平 理事:佐藤三奈、新地一浩、吉永とも子、小湊珠子、高野大輔(大川内一浩代理) 監事:福永良弘
欠席者	理事:原田卓也
内容	<p>1. 会長挨拶 (大勝洋祐 会長)</p> <p>今、介護保険施設等で入所している要介護者の転倒事故が多いですが、家族としては入所した以上は受け入れ施設側の責任であるという問題が付いて回る。在宅支援でも一緒だと思うが、ケアマネージャーが事故の発生以前からしっかり関わりケアプランにおいて転倒についてのリスクを説明し、家族に理解してもらうなどのサービス提供がスムーズに行くようなプランを作っておく必要がある。今後はケアマネージャーがケアプランの中で事故発生のリスク回避を可能とするプランをどこまでケアサービスの中身に構築していくべきか意識してもらいたい。</p> <p>2. 報告事項</p> <p>1) 第3回居宅委員会研修会(2/10)について (小湊珠子 理事)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日時:平成24年2月10日 16:50~17:35</li> <li>・場所:県民交流センター</li> <li>・参加者:上釜氏、羽生氏、日向氏、佐別當氏、迫氏、小湊氏</li> <li>・議題:居宅委員の年間の反省と今後の来年度第1回研修日程について</li> </ul> <p>討議事項</p> <p>①平成23年度の意見感想を踏まえて来年度に活かす。各委員の今年度の感想を出し合った。今年度3回終えて、1回目は医療連携で地域連携室とケアマネの立場で連携強化の為の研修企画で新しいケアプラン連絡票の紹介などでタイムリーな内容であった。第2回目は癌サポートセンターの体験を聞き、生と性を考える機会となったり上山先生によりケアマネのエールをもらえるなど感動できる内容で参加した会員からは好評を得た。第3回目は今までに無い多数の参加希望の元、ICFの考え方やケアプランの作り方の研修で質向上を狙った研修ができた。来年に向けて、支部員のアンケート内容や感想や会員のニーズを引き出し満足度の高い研修を企画していく必要がある。</p> <p>②年間スケジュールについて 平成24年度も年3回の研修会の企画</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第1回 7月 テーマ:法改正に伴い新しい事業展開情報などを盛り込んだ内容~パネルディスカッションなど</li> <li>2. 第2回 9月~11月 テーマ:ケアマネの感性を磨けるような講義内容の企画</li> <li>3. 第3回 2月頃 テーマ:ケアプラン作り方講習会(定番)※150人程度入る場所での企</li> </ol>

画が良いか。

2) 第3回施設研修会 (2/29) について (吉永とも子 理事 代理報告)

1. 日 時 平成24年2月29日(水) 14:00~17:00
2. 場 所 ハートピアかごしま 多目的ホール
3. 研修内容 「介護保険制度改正のポイント」～施設の改正のポイントと対策
4. 講 師 日本介護支援専門員協会 副会長 助川 未枝保氏

アンケート集計結果

120名参加、113名アンケート配布、51名回収 (回収率45.1%)

※研修会についての感想

【 大変良かった:21名(41%) 良かった:20名(39%)  
普通:7名(13%) あまり参考にならない:3名(6%)  
参考にならない:0名 】

- ・改正のポイントを分かりやすく説明していただき、良い勉強になった。
- ・加算の細かい見方が分かってよかった。基準をよく読んで理解しないといけないというのがわかった。
- ・資料があって良かった。
- ・居宅ケアマネとして施設の基準はあまり必要ではないが、参考資料がありかなりの情報源になった。
- ・介護報酬業務に関わっている者にとっては加算算定を通常、読み込んでいたので基本的な内容の研修だったと思うが、介護報酬業務に関わっていない方にとっては非常に参考になった研修だったと思う。
- ・漠然とした法改正の理解でなく多少なりとも輪郭が見えた。
- ・24時間訪問介護体制、特養や老健と同じサービスにて在宅で支えるサービスをイメージ・理解できて大変良かった。など

3) 第3回主任ケアマネ研修会 (3/3) について (阿久根 平 理事)

1. 日 時 平成24年3月3日(土) 14:00~17:00
2. 場 所 かごしま県民交流センター 4階 大研修室 第4
3. 研修内容 「鹿児島市地域包括支援センターからの実践報告」
4. 講 師 鹿児島市地域包括支援センター職員  
本部 上釜 孝氏  
吉田 平田 大介氏  
武・田上 早坂 滋樹氏  
伊敷 高野 大輔氏

研修内容としては鹿児島市の包括支援センターの取り組みで、外からの包括の姿と中で働いているスタッフの方々の支援において報告してもらいもつと身近に感じていただこうということで包括から3名の方に来ていただいた。街の中にある包括、住宅系にある包括、街から外れた所にある包括の各々

②「高次脳機能障害を正しく理解し、対応のあり方を学ぶ」  
～生活障害に着目したケアマネジメント～  
鹿児島大学病院霧島リハビリテーションセンター  
病棟医長 緒方 敦子 先生

2) 平成24年度予算積算書(案)・事業計画(案)について (佐藤三奈 理事)

平成24年度 事業計画(案)、組織図(案)、平成24年度 収支予算積算書(案)の説明を行った。

前年度、資料配布の研修会も多く、予算の関係上、今年度は資料の多い研修会においては資料代の徴収を行う等の提案を諮り、審議の結果全会一致で承認された。

3) 理事変更(案)について

(木場秀逸 副会長)

大川内一浩理事の退任に伴う役員変更についてホームページにて役員の公募を行うこととするが、総会時役員の立候補、推薦等がなければ当協会から高野大輔氏を推薦したい旨の提案を諮り、審議の結果、全会一致で了承された。

4) 第1回主任ケアマネ研修会(6/22)について (阿久根 平 理事)

日 時:平成24年6月22日(金)14:00～17:00

場 所:かごしま県民交流センター 3階 中研修室

研修内容:「制度改正に振り回されないケアマネジメントの展開」

～利用者の生活ニーズを中心に介護保険制度改正を考える～

5) 第1回居宅委員会研修会(7/13)について (小湊 珠子 理事)

日 時:平成24年7月13日(金)14:00～17:00

場 所:は一とびあ鹿児島 多目的ホール

研修内容:「法改正後の各サービス事業との連携を深めるシンポジウム」

6) 平成24年度鹿児島市介護給付適正化事業に係る指導者の推薦について

(木場秀逸 副会長)

鹿児島市において、ケアプラン作成の技術的向上並びに介護保険の適正な運用のため、「けあぷらん適正化指導検討会」を開催しており、今年度も当協会より指導者の推薦依頼がきている。

・宇治野由美子氏 ・木場秀逸氏 ・阿久根平氏 ・新地一浩氏

・原田卓也氏 ・吉永とも子氏 ・小湊珠子氏 ・佐藤 三奈氏

7) 県介護支援専門員等指導者推薦について (木場秀逸 副会長)

地域の実情に応じた実践研修等を行うと共に地域の介護支援専門員をサポートする人材を養成するため、保健師、介護支援専門員、社会福祉士の三職種について、各地域における指導者候補を選定。

新規：牧山 千鶴子氏 佐別當 誠子氏 肥後 貴美代氏  
 継続：宇治野由美子氏 日向 みさ子氏 木場 秀逸氏 原田 卓也氏  
 堂脇 克信氏 小湊 珠子氏 福元 美津子氏 新地 一浩氏  
 吉永 とも子氏 羽生 光太郎氏 阿久根 平氏 佐藤 三奈氏

## 8) その他

## 1. 各委員会（当協会）の増員について

今後も委員会活動がスムーズに行われるよう委員の中で増員を必要とする委員会については承認する方向性で承認された。

## 2. 各委員会（鹿児島市・鹿児島県）の会議出席者について

・鹿児島市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定管理委員会  
 昨年同様、新地一浩理事で継続していくことが承認された。

・鹿児島市ケアマネージメント研究会

昨年同様、宇治野由美子氏、阿久根平氏、小湊珠子氏、佐別當誠子氏、石川史郎氏で継続していくことが承認された。また昨年メンバーの堂園千代乃氏の退任に伴い、日向みさ子氏を推薦し、承認された。

・鹿児島市地域包括支援センター運営協議会

昨年同様、新地一浩理事で継続していくことが承認された。

・鹿児島市高齢者虐待防止ネットワーク協議会実務者会議

昨年同様、新地一浩理事で継続していくことが承認された。

・鹿児島市高齢者虐待防止ネットワーク協議会代表者会議

昨年同様、木場秀逸理事で継続していくことが承認された。

・鹿児島県認知症疾患医療連携協議会

昨年同様、吉永とも子理事で継続していくことが承認された。

## 4. その他

1) 会員数 473名、新入会員54名

2) 次回理事会日程(6/11 17:30 予定)

以上をもって、協議が終了したので午後7時10分、閉会した。

以上、この議事録が正確であることを証する。

平成 24年 6月 8日

議長理事

大勝洋祐



、理事

事

小湊珠子



理

事

吉永とも子

